



REAR CAMERA ADAPTER

RCA042N

リアカメラ接続アダプター 取付/取扱説明書



このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本製品はルームミラーモニターに映し出される、アラウンドビュー映像またはリアカメラ映像を、ピン端子(RCA)で出力するハーネスです。

内容物一覧(取付前に必ずご確認ください)

- リアカメラ接続アダプター × 1
- RCAケーブル(3m) × 2
- 両面テープ × 1
- 取付/取扱説明書(本書) × 1
- 結束バンド × 5
- 保証書/ユーザー登録カード × 1

ご相談窓口



サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
お電話 086-486-0442

【受付時間】月曜日～金曜日
10:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)



メールでのお問い合わせ

<https://www.datasystem.co.jp/support/index.html>



弊社製品紹介・製品取付 動画サイト

<https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos>



Data System 株式会社 データシステム

<https://www.datasystem.co.jp/>

■ [本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

注意事項

本書には取り付け / 取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを、あらかじめご承知おきください。

重要

本製品を取り付ける前に知っておいていただきたいこと

- 取り付けるモニター(ナビゲーション)にリアカメラ入力端子やVTR端子(どちらもピン端子)があることを確認してください。
- 必要な場合はビデオ延長ケーブルを別途ご購入してください。
- 本製品はメーカーオプションのアラウンドビュー映像またはリアカメラ映像を、ピン端子(RCA)で出力するハーネスです。この接続アダプターに、市販のリアカメラは取り付けできません。
- 取り付けるモニター(ナビ)により、カメラの表示範囲、色味などに違いが出る場合があります。

注意







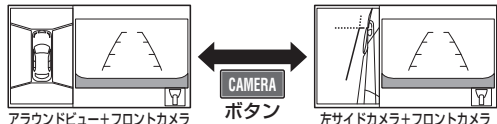
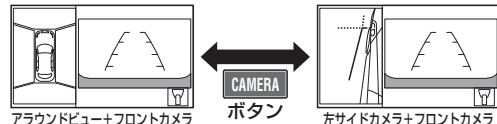
守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

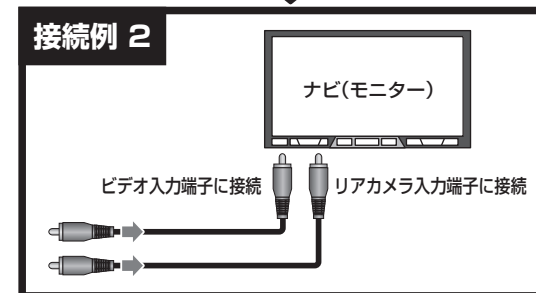
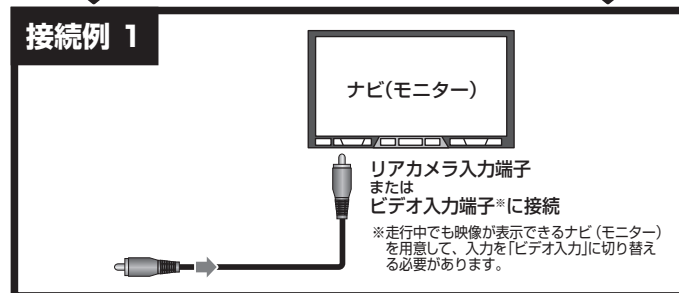
- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計などのメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付けた後、再度入力してください。
- テレビモニターやチューナーなどを点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外して頂きますようお願い致します。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内の音楽ディスク、地図ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
- コネクターを外すときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張りますと、車両側ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要ですので、販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付け発生したクレーム、事故、故障などに関する責任は弊社では一切負いません。あらかじめご了承ください。

【アラウンドビューモニター(マルチアラウンドモニター)を装備している車両の場合】

本製品の接続先によって、画面に表示される映像や表示条件が変わります。お好みに応じて、取付場所を選択してください。

- ❗重要**
- 画面に表示される映像や条件が変わるのは、本製品取り付け先のナビ(モニター)の仕様です。本製品はアラウンドビューモニター(マルチアラウンドモニター)と同じ映像を出力しています。
 - 本製品から出力される映像にはカメラのガイドラインも表示されます。
 - ルームミラーのアラウンドビューモニターは、本製品装着後も動作します。
 - カメラ映像表示中にルームミラーの[CAMERA]ボタンを押すと、ビューモードが切り替わります。詳しくは車両の取扱説明書をご参照ください。

	ナビ(モニター)の リアカメラ入力端子に接続	ナビ(モニター)の ビデオ入力端子に接続	ナビ(モニター)の リアカメラ入力&ビデオ入力端子に接続
 [R(リバース)] の時	[R(リバース)]に連動して  アラウンドビュー+リアカメラ CAMERA ボタン 左サイドカメラ+リアカメラ	ビデオ入力 に切り替えてから  アラウンドビュー+リアカメラ CAMERA ボタン 左サイドカメラ+リアカメラ	[R(リバース)]に連動して  アラウンドビュー+リアカメラ CAMERA ボタン 左サイドカメラ+リアカメラ
 [R(リバース)] 以外の時	 CAMERA ボタン ナビ画面 ※ナビ画面がリアカメラ入力に切り替わらないため、カメラ映像は表示されません。	ビデオ入力 に切り替えてから  アラウンドビュー+フロントカメラ CAMERA ボタン 左サイドカメラ+フロントカメラ	ビデオ入力 に切り替えてから  アラウンドビュー+フロントカメラ CAMERA ボタン 左サイドカメラ+フロントカメラ
条 件	[R(リバース)]にシフトしないとカメラ画面は映りません。	ナビ(モニター)を「ビデオ入力」に切り替える必要があります。 ※走行中にビデオ入力の映像を表示できない場合は、弊社製TV-KITが必要です(市販ナビを除く)。	※走行中にビデオ入力の映像を表示できない場合は、弊社製TV-KITが必要です(市販ナビを除く)。



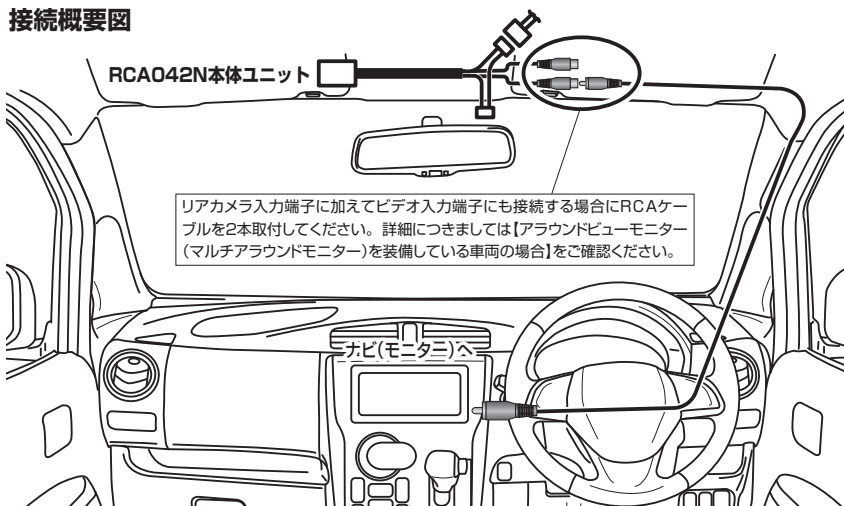
デイズ/デイズルークス/ekワゴン/ekカスタム/ekスペース/ekスペースカスタム/デリカミニ

デイズ	B21W	H25.6~H31.3
デイズルークス	B21A	H26.2~R2.2
ekワゴン/ekカスタム	B11W	H25.6~H31.3
ekスペース/ekスペースカスタム	B11A	H26.2~R2.2
ekスペース(リアビューモニター付ルームミラー自動防眩機能付)	B34A・B37A	R5.6~
デリカミニ(リアビューモニター付ルームミラー自動防眩機能付)	B34A・35A・37A・38A	R5.5~

取り付けの前に

- RCA変換ケーブルやRCA延長ケーブルが別途必要になる場合があります。
- ナビゲーション(モニター)のリアカメラ入力端子に接続する場合は、以下のことを確認してください。
 - ・リアカメラ入力端子がRCAピンジャックであること。
 - ・ナビゲーション(モニター)のリバース信号線が接続されていること。

接続概要図



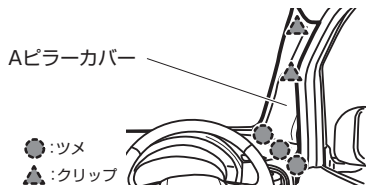
1. 付属のRCAケーブル(3m)を、本製品のRCAケーブルに接続します。



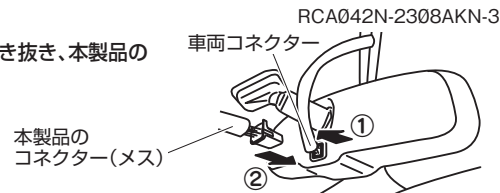
- 重要**
- 接続したあと、外れないようにビニールテープなどでしっかりと固定してください。
 - 使用しないOUT端子はビニールテープなどでテーピングしてください。
 - 付属のRCAケーブル(3m)を2本使用して延長接続(6m)しないでください。映像が白黒または乱れが発生する場合があります。

2. バッテリーのマイナス端子を外します。

3. 運転席側のAピラーカバーを外します。



4. ルームミラーの車両コネクターを引き抜き、本製品のコネクター(メス)を接続します。



5. 「4.」で外した車両側のコネクターに付いているコネクターのカバーを外し、本製品のコネクター(オス)を接続します。

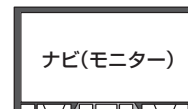


※取り外したコネクターのカバーは使用しません。

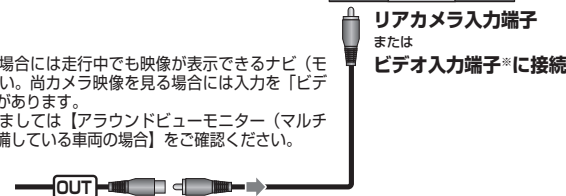
6. 「5.」で接続したコネクターおよび本体ユニットをヘッドライニング(車両の天井)に収納します。



7. 接続概要図を参照して、本製品のRCAケーブルをヘッドライニング、Aピラーに沿って引き回し、ナビゲーション裏まで通して接続します。



※ビデオ入力端子に接続する場合には走行中でも映像が表示できるナビ(モニター)を用意してください。尚カメラ映像を見る場合には入力を「ビデオ入力」に切り替える必要があります。接続及び動作の詳細につきましては【アラウンドビューモニター(マルチアラウンドモニター)を装備している車両の場合】をご確認ください。



8. モニターが動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。

9. (ビデオ入力端子に接続した場合) ナビ(モニター)をビデオ入力に切り替えます。

10. シフトレバーを「R(リバース)」にして、モニターの画面がリアカメラに切り替わるか確認します。また、「R」以外にシフトを動かしたとき、モニター画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認します。

(アラウンドビューモニター装備車の場合)
【アラウンドビューモニター(マルチアラウンドモニター)を装備している車両の場合】の表を参考に、カメラ画面が表示されるか確認します。

映らない場合はリアカメラ接続アダプターとカメラコネクターの接続、車両側のモニターにバック信号が接続されているかなどを確認します。

11. コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻して取付作業は終了です。

アウトランダーPHEV

マルチアラウンドモニター付ルームミラー装備車

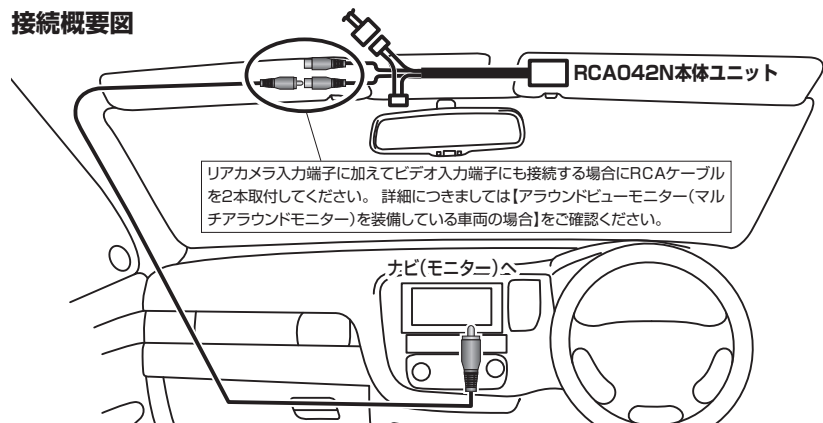
GG2W

H27.7~

取り付けの前に

- RCA変換ケーブルやRCA延長ケーブルが別途必要になる場合があります。
- ナビゲーション(モニター)のリアカメラ入力端子に接続する場合は、以下のことを確認してください。
 - ・リアカメラ入力端子がRCAピンジャックであること。
 - ・ナビゲーション(モニター)のリバース信号線が接続されていること。

接続概要図



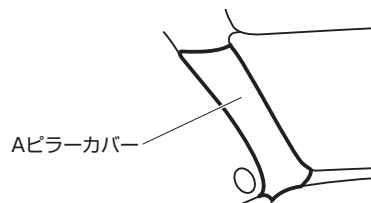
1. 付属のRCAケーブル(3m)を、本製品のRCAケーブルに接続します。



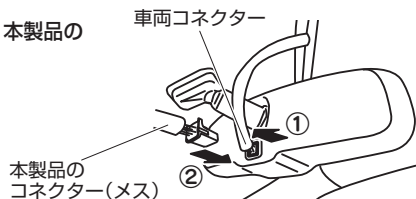
- 接続したあと、外れないようにビニールテープなどでしっかりと固定してください。
- 使用しないOUT端子はビニールテープなどでテーピングしてください。
- 付属のRCAケーブル(3m)を2本使用して延長接続(6m)しないでください。映像が白黒または乱れが発生する場合があります。

2. バッテリーのマイナス端子を外します。

3. 助手席側のAピラーカバーを取り外します。



4. ルームミラーの車両コネクタを引き抜き、本製品のコネクタ(メス)を接続します。



5. 「4.」で外した車両側のコネクタに付いているコネクタのカバーを外し、本製品のコネクタ(オス)を接続します。

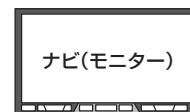
※取り外したコネクタのカバーは使用しません。



6. 「5.」で接続したコネクタおよび本体ユニットをヘッドライニング(車両の天井)に収納します。



7. 接続概要図を参照して、本製品のRCAケーブルをヘッドライニング、Aピラーに沿って引き回し、ナビゲーション裏まで通して接続します。



リアカメラ入力端子
または
ビデオ入力端子*に接続

※ビデオ入力端子に接続する場合には走行中でも映像が表示できるナビ(モニター)を用意してください。尚カメラ映像を見る場合には入力「ビデオ入力」に切り替える必要があります。接続及び動作の詳細につきましては【アラウンドビューモニター(マルチアラウンドモニター)を装備している車両の場合】をご確認ください。



8. モニターが動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。

9. (ビデオ入力端子に接続した場合)
ナビ(モニター)をビデオ入力に切り替えます。

10. シフトレバーを「R(リバース)」にして、モニターの画面がリアカメラに切り替わるか確認します。また、「R」以外にシフトを動かしたとき、モニター画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認します。

映らない場合はリアカメラ接続アダプターとカメラコネクタの接続、車両側のモニターにバック信号が接続されているかなどを確認します。

【アラウンドビューモニター(マルチアラウンドモニター)を装備している車両の場合】表を参考に、カメラ画面が表示されるか確認します。

11. コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻して取付作業は終了です。

ハイエース・レジアスエース

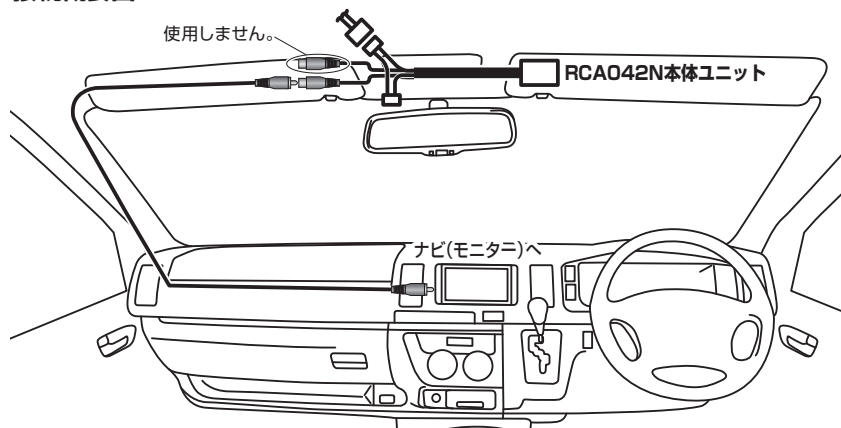
バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー装備車 KDH2### / TRH2### H24.5~

取り付けの前に

重要 ●車両仕様上、リアカメラ映像はシフトをR(リバース)にしている間のみ出力されます。常時リアカメラ映像を出力することはできません。

- RCA変換ケーブルやRCA延長ケーブルが別途必要になる場合があります。
- ナビゲーション(モニター)のリアカメラ入力端子に接続する場合は、以下のことを確認してください。
 - ・リアカメラ入力端子がRCAピンジャックであること。
 - ・ナビゲーション(モニター)のリバース信号線が接続されていること。

接続概要図

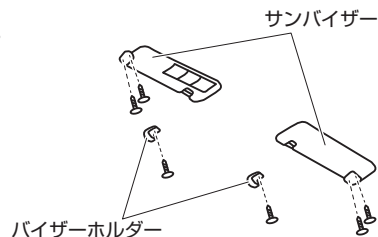


1. 付属のRCAケーブル(3m)を、本製品のRCAケーブルに接続します。

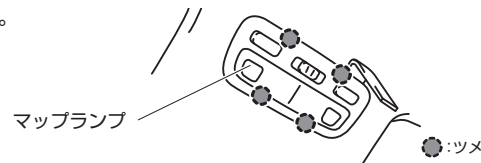
重要 ●接続したあと、外れないようにビニールテープなどでしっかりと固定してください。
 ●使用しないOUT端子はビニールテープなどでテーピングしてください。
 ●付属のRCAケーブル(3m)を2本使用して延長接続(6m)しないでください。映像が白黒または乱れが発生する場合があります。

2. バッテリーのマイナス端子を外します。

3. サンバイザー(左/右)、バイザーホルダー(左/右)を取り外します。



4. マップランプを取り外します。



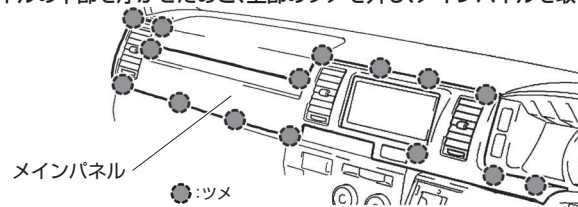
5. 助手席側のAピラーカバーを取り外します。



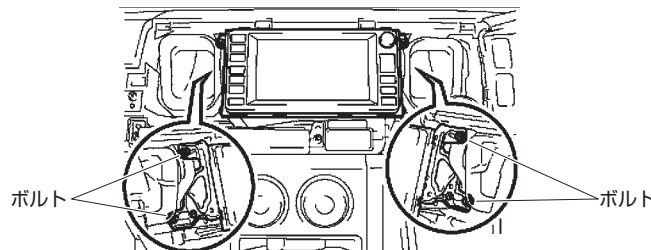
6. サイドフィニッシュパネルを取り外します。



7. メインパネルの下部を浮かせたあと、上部のツメを外し、メインパネルを取り外します。



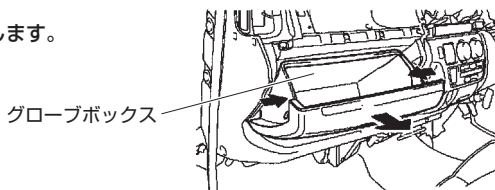
8. ナビを取り外します。



ハイエース・レジアスエース

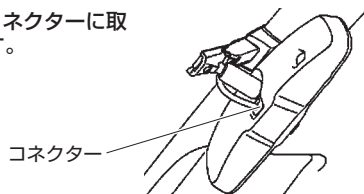
バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー装備車 KDH2### / TRH2### H24.5~

9. グローブボックスを取り外します。

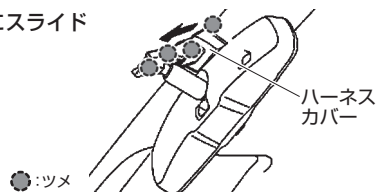


10. ルームミラー裏のコネクターを外し、コネクターに取り付けられているカバーを取り外します。

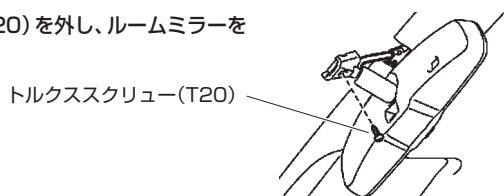
※コネクターのカバーは使用しません。



11. ルームミラー付け根のハーネスカバーを下にスライドさせ、取り外します。



12. トルクスクリュー(T20)を外し、ルームミラーを取り外します。



13. 「10.」で外した車両側のコネクターに、本製品のコネクター(オス)を接続します。

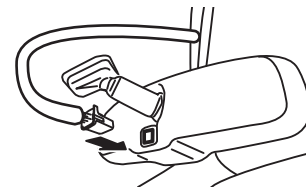


14. 「13.」で接続したコネクターおよび本体ユニットをヘッドライニング(車両の天井)に収納します。

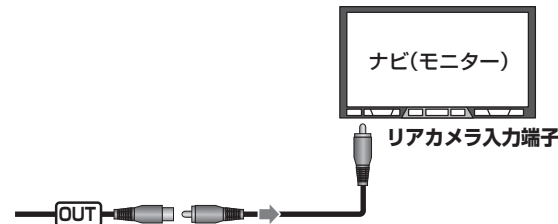


15. ルームミラーを取り付けて本製品のコネクター(メス)を接続します。
※「10.」で取り外したコネクターのカバーは使用しません。

注意 ●ルームミラー取り付け時、トルクスクリューを締めすぎないように注意してください。



16. 接続概要図を参照して、本製品のRCAケーブルをヘッドライニング、Aピラーに沿って引き直し、ナビゲーション裏まで通して接続します。



17. モニターが動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。

18. (ビデオ入力端子に接続した場合)
ナビ(モニター)をビデオ入力に切り替えます。

19. シフトレバーを「R(リバース)」にして、モニターの画面がリアカメラに切り替わるか確認します。また、「R」以外にシフトを動かしたとき、モニター画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認します。
映らない場合はリアカメラ接続アダプターとカメラコネクターの接続、車両側のモニターにバック信号が接続されているかなどを確認します。

20. コード類を取り直し、取り外したパネル類を元に戻して取付作業は終了です。

サクシード / プロボックス

バックモニター内蔵自動防眩インナーミラー装備車 NCP160・165 / NSP160/NHP160 H26.9~

ランドクルーザー”70”

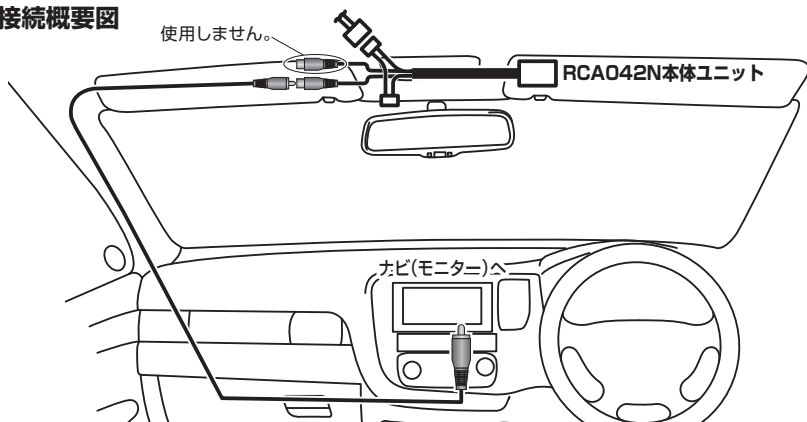
自動防眩インナーミラー(バックミラー内蔵)装備車 CDJ76W R5.11~

取り付けの前に

重要 ●車両仕様上、リアカメラ映像はシフトをR(リバース)にしている間のみ出力されます。常時リアカメラ映像を出力することはできません。

- RCA変換ケーブルやRCA延長ケーブルが別途必要になる場合があります。
- ナビゲーション(モニター)のリアカメラ入力端子に接続する場合は、以下のことを確認してください。
 - ・リアカメラ入力端子がRCAピンジャックであること。
 - ・ナビゲーション(モニター)のリバース信号線が接続されていること。

接続概要図



1. 付属のRCAケーブル(3m)を、本製品のRCAケーブルに接続します。

重要 ●接続したあと、外れないようにビニールテープなどでしっかりと固定してください。
●使用しないOUT端子はビニールテープなどでテーピングしてください。
●付属のRCAケーブル(3m)を2本使用して延長接続(6m)しないでください。映像が白黒または乱れが発生する場合があります。

2. バッテリーのマイナス端子を外します。

3. 助手席側のAピラーカバーを取り外します。



4. ルームミラーの車両コネクタを引き抜き、本製品のコネクタ(メス)を接続します。



5. 「4.」で外した車両側のコネクタに付いているコネクタのカバーを外し、本製品のコネクタ(オス)を接続します。

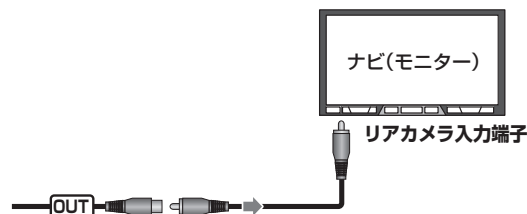


※取り外したコネクタのカバーは使用しません。

6. 「5.」で接続したコネクタおよび本体ユニットをヘッドライニング(車両の天井)に収納します。



7. 接続概要図を参照して、本製品のRCAケーブルをヘッドライニング、Aピラーに沿って引き回し、ナビゲーション裏まで通して接続します。



8. モニターが動作する状態にしてバッテリーマイナス端子を接続します。

9. (ビデオ入力端子に接続した場合)
ナビ(モニター)をビデオ入力に切り替えます。

10. シフトレバーを「R(リバース)」にして、モニターの画面がリアカメラに切り替わるか確認します。また、「R」以外にシフトを動かしたとき、モニター画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認します。

映らない場合はリアカメラ接続アダプターとカメラコネクタの接続、車両側のモニターにバック信号が接続されているかなどを確認します。

11. コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻して取付作業は終了です。